



News Release

平成 28 年 10 月 6 日
株式会社日本政策投資銀行
代表取締役社長 柳 正憲

「松山に訪れるアジア観光客の特徴を探る(2016 年版)」 を発行

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：柳正憲、以下「DBJ」という。）は、このたび「松山に訪れるアジア観光客の特徴を探る(2016年版)」と題したレポートを発行しました。

DBJは、(公財)日本交通公社と共同で、平成28年6月から7月にかけて12地域（中国、台湾、香港、韓国、タイ、インドネシア、マレーシア、シンガポール、アメリカ、オーストラリア、イギリス、フランス）の海外旅行経験者を対象に、旅行嗜好などを把握することを目的としたインターネットによるアンケート調査を実施しました。

当レポートでは、このアンケート結果から「松山／道後」に訪問した経験を有するアジア 8 地域の回答者を抽出し、松山に訪れるアジア人の観光客の特徴を平成 26 年当時のデータとの比較も交えながら分析しました。

アンケート結果から導かれる主な特徴としては、訪日リピーターの割合の高さ、団体旅行から個人旅行へのシフト、ネット上の口コミ情報の重視などが挙げられます。

当レポートをご希望の方は、DBJ ウェブサイト「地域・海外レポート（四国）」（<http://www.dbj.jp/investigate/area/shikoku/index.html>）に掲載していますので、ご参照ください。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決で、お客様の信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、地域に役立つ情報発信を積極的に行ってまいります。

【お問い合わせ先】

松山事務所

電話番号 089-921-8211